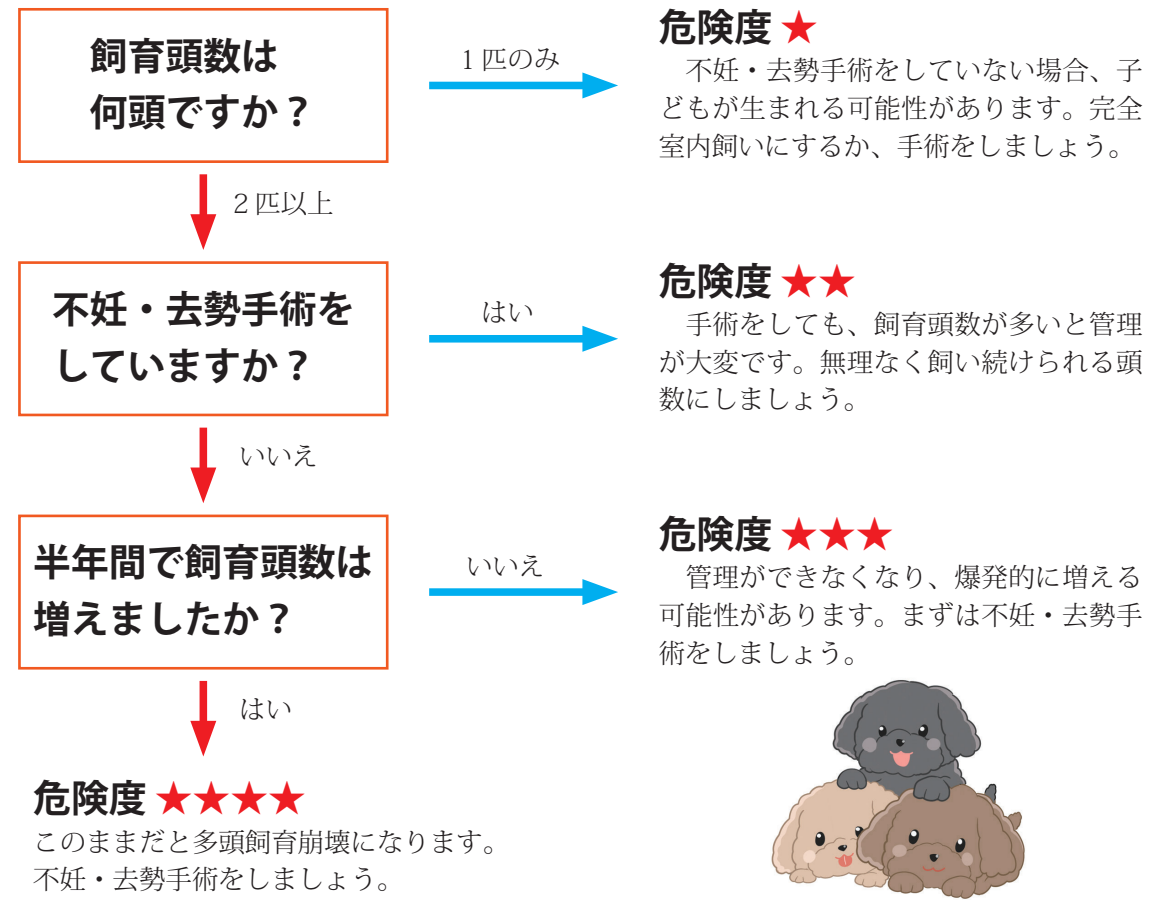


もしかして崩壊の予兆？ フローチャートで危険度をCHECK！！



猫の避妊又は断種手術費補助金

町では、猫の繁殖による野良猫の発生を抑制するため、猫の避妊または断種手術に要する費用の一部補助を行っています。

対象者

- 次の条件を全て満たすかた
- 町内に住所を有する
- 現に町内に在住している
- 世帯全員が町税を滞納していない

対象となる動物

町内に生息している猫（ペットショップなどで購入した猫は除く）

補助金額

- 避妊手術1頭につき5,000円
- 断種手術1頭につき3,000円

提出書類

- 猫の避妊又は断種手術費補助金交付申請書兼請求書
- 猫の避妊又は断種手術実施済証明書
- 振込先がわかるもの（通帳の写しなど）

問合せ 環境係 ☎82-6132



詳しくはこちら

※申請書兼請求書や手術実施済証明書は町ホームページからダウンロードできます。



「かわいそう」が限界に？ 多頭飼育崩壊を防ぐ


■ **どのような状態か**

排泄物の放置による悪臭や害虫が発生します。動物は栄養失調や皮膚病、感染症、共食い、近親交配による遺伝的疾患のリスクが高まり、命を落とすケースが多くあります。飼い主自身も不衛生な環境で生活することで病気のリスクが高まり、生活の質が著しく低下します。また、強い悪臭や害虫の発生、鳴き声の騒音などは周辺住民の生活環境を脅かし、飼い主の社会的孤立を招きます。

■ **なぜ起きる多頭飼育崩壊**

飼い主の状況が大きい原因になっていて、孤独や家族関係、貧困など問題を抱えている場合があります。高齢化や精神疾患、認知症など、自分自身の生活管理ができなくなること付随して発生しているケースもあります。

室内飼いや不妊・去勢手術はかわいそうだという、動物の飼育に関する間違った知識を持って飼っていることも原因です。正しい知識と責任を持って飼うことが必要です。



「動物が好き」、「拾った猫が赤ちゃんを産んで…」そんな優しい気持ちから始めたはずの飼育が、気づかないうちにコントロールできなくなる多頭飼育崩壊。これは特別な家で起こる出来事ではありません。動物にとっても、飼い主にとっても、近隣住民のかたにとっても不幸な結果を招く深刻な問題です。

■ **おかしいと思ったら、相談を**

多頭飼育崩壊は、飼い主の努力では解決できないほど深刻化してしまうことがあります。「まだ大丈夫」と思っているうちに、ぜひご相談ください。

ご自身の飼育について不安があるかたへ
経済的理由や体調不良で世話が難しくなったら、相談してください。

近所で気になるお宅があるかたへ
「悪臭がひどい」、「動物の鳴き声が絶えない」などの情報は、匿名でも構いません。早期の相談が、動物と飼い主さん、地域の生活環境を守ることにつながります。

相談先 群馬県動物愛護センター（東部出張所）
☎0276-5510731

